

光電子顕微鏡における顕微分光の進展と、磁性研究への応用

小嗣 真人

放射光は実験室の X 線と比較すると、高輝度・エネルギー可変性・偏光特性を有する。本講演ではこのような特性を発揮する解析技術の一つとして、光電子顕微鏡 (PEEM) にスポットを当てて紹介する予定にしている。PEEM では X 線吸収の空間分布を数十 nm の空間分解能で直接スクリーンに投影できる。ナノサイエンスから地球惑星科学まで様々な研究例を分野横断的に紹介しつつ、最新の研究展開についても述べる。